

# 福井県感染症発生動向調査速報

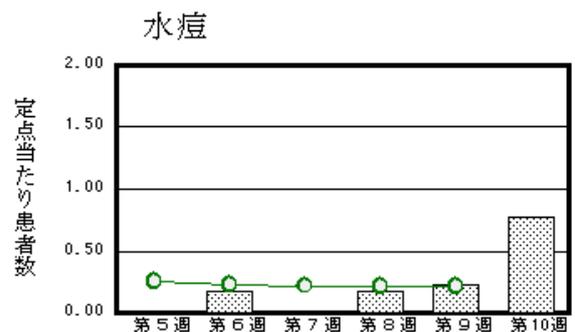
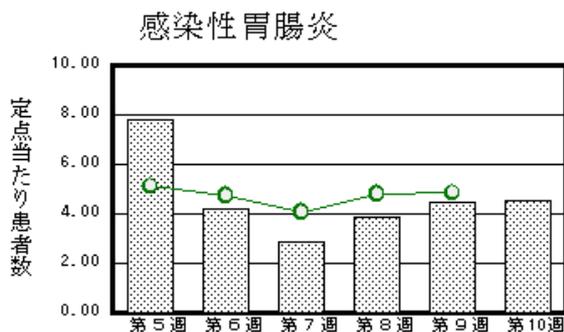
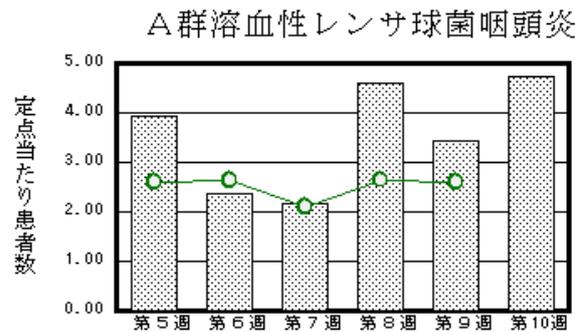
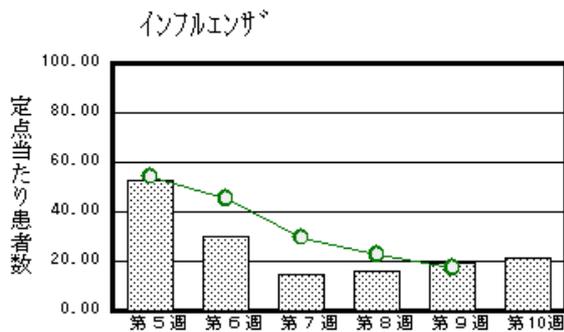
<<平成30年>>

<週報> 第10週 (平成30年3月5日～3月11日)  
 <月報> 2月 (平成30年2月1日～2月28日)

発行日：平成30年3月14日  
 発行：福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ678名(21.19名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎104名(4.73名) ③感染性胃腸炎100名(4.55名) ④水痘17名(0.77名) ⑤突発性発しん13名(0.59名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(678名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(104名) ③感染性胃腸炎(100名) ④水痘(17名) ⑤突発性発しん(13名)
- 【インフルエンザ】報告数は678名です。定点当たり報告数は増加しました(19.31名→21.19名)。地域別にみると、坂井地区40.67名、奥越地区30.67名、福井地区21.00名、丹南地区19.38名、二州地区14.25名、若狭地区7.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は104名です。定点当たり報告数は増加しました(3.45名→4.73名)。地域別にみると、奥越地区11.00名、丹南地区8.60名、二州地区3.67名、福井地区3.43名、坂井地区1.33名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は100名です。定点当たり報告数は増加しました(4.50名→4.55名)。地域別にみると、二州地区6.33名、福井地区5.71名、坂井地区4.67名、丹南地区4.20名、奥越地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は17名です。定点当たり報告数は増加しました(0.23名→0.77名)。地域別にみると、二州地区4.33名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第8週号(2月19日～2月25日)要点

発生動向総覧	<第8週>インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジフテリアの流行状況-アメリカ大陸/黄熱の発生状況-ブラジル(更新)/チクングニア熱の発生-ケニア/リフトバレー熱の発生-ガンビア/鳥インフルエンザA(H7N4)の発生/ラッサ熱の流行-リベリア
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核4名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

(なお、侵襲性肺炎球菌感染症は第8週に1名の報告がありました。)

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第10週 平成30年3月5日(月)～平成30年3月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(9週)
インフルエンザ <sup>1</sup> (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>1</sup> を除く)	231 21.00	122 40.67	92 30.67	155 19.38	57 14.25	21 7.00	678 21.19	618 19.31	86179 17.42
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	4 0.57	1 0.33	2 1.00	1 0.20	1 0.33	1 0.50	10 0.45	6 0.27	1191 0.38
	咽頭結膜熱	3 0.43	2 0.67	2 1.00	3 0.60			10 0.45	10 0.45	870 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	24 3.43	4 1.33	22 11.00	43 8.60	11 3.67		104 4.73	76 3.45	8232 2.60
	感染性胃腸炎	40 5.71	14 4.67	4 2.00	21 4.20	19 6.33	2 1.00	100 4.55	99 4.50	15288 4.84
	水痘	2 0.29		1 0.50		13 4.33	1 0.50	17 0.77	5 0.23	655 0.21
	手足口病								3 0.14	380 0.12
	伝染性紅斑									206 0.07
	突発性発しん	7 1.00			3 0.60	3 1.00		13 0.59	7 0.32	1058 0.33
	ヘルパンギー ナ									37 0.01
	流行性耳下腺 炎				7 1.40			7 0.32	1 0.05	389 0.12
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			8 0.01
	流行性角結膜 炎									413 0.59
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎									5 0.01
	マイコプラズマ肺 炎									54 0.11
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)				3 3.00			3 0.50	1 0.17	149 0.31
	インフルエンザ (入院患者数)	10 5.00			1 1.00		1 1.00	12 2.00	6 1.00	1093 2.35

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第10週 平成30年3月5日(月)～平成30年3月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	1										～5ヶ月									
～11ヶ月	5	～11ヶ月	4	1		3				5			～11ヶ月									
1歳	15	1歳	3	5	2	16				5			1歳								1	
2歳	35	2歳	1		13	9	1			3		2	2歳								1	1
3歳	50	3歳	1	1	15	10	13					4	3歳									
4歳	53	4歳		1	14	12							4歳								1	1
5歳	50	5歳			20	11						1	5歳									
6歳	71	6歳		1	16	6	1						6歳									1
7歳	60	7歳			8	8							7歳									
8歳	48	8歳		1	4	5							8歳									
9歳	40	9歳			4	6	1						9歳									
10～14歳	92	10～14歳			6	7	1						10～14歳									
15～19歳	22	15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳	10	20歳以上			2	6							20～29歳									
30～39歳	28												30～39歳									
40～49歳	21												40～49歳									
50～59歳	30												50～59歳									
60～69歳	17												60～69歳									
70～79歳	17												70歳以上			1						9
80歳以上	11																					
合 計	678	合 計	10	10	104	100	17			13		7	合 計			1					3	12
前期計	618	前期計	6	10	76	99	5	3		7		1	前期計								1	6
当期間/前期	1.1	当期間/前期	1.67	1	1.37	1.01	3.4		***	1.86	***	7	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	3	2
増減数	60	増減数	4		28	1	12	-3		6		6	増減数			1					2	6

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				2			1		1	2	2					
坂井	1			1						1		0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5			1	2			1		2	2	6	15	11			26
前期計	5	1	1		6	1				2	7	6	17	4			21
当期間/前期				***	0.33			***	***	***	***		0.88	2.75	***		1.24
増減数		-1	-1	1	-4	-1		1			-5		-2	7			5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2				1.00			0.50		0.50	1.00	2					
坂井	1			1.00						1.00		0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1											1					
若狭	0											1					
合計	5			0.20	0.40			0.20		0.40	0.40	6	2.50	1.83			4.33
全国1月	980	0.97	1.05	0.28	0.47	0.26	0.16	0.56	0.14	2.07	1.82	474	2.85	0.40	0.02		3.27

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳																	
1歳～4歳														2			2
5歳～9歳													1	2			3
10歳～14歳																	
15歳～19歳					1						1						
20歳～24歳																	
25歳～29歳													1				1
30歳～34歳																	
35歳～39歳				1				1		2							
40歳～44歳													1				1
45歳～49歳																	
50歳～54歳																	
55歳～59歳					1						1						
60歳～64歳																	
65歳～69歳													2				2
70歳以上													10	7			17
合計				1	2			1		2	2		15	11			26
前期計		1	1		6	1				2	7		17	4			21
当期間/前期				***	0.33			***	***	***	***		0.88	2.75	***		1.24
増減数		-1	-1	1	-4	-1		1			-5		-2	7			5

\*\*\*は前期計が"0"のとき